

非知財担当者のための特許調査・分析教室 J-PlatPat を使いこなして新たな行動様式へ

講師 蒔田 吉生氏
知財アナリスト

コーディネーター

大槻 裕志

(株)現代経営技術研究所 所長

2025年10月27日(月)

13:15~17:00

Zoomによるオンライン開催



講師プロフィール
蒔田吉生氏
(まきたよしお)

知財アナリスト。前双葉電子工業株式会社専門役員知財担当。同社入社後、蛍光表示管の製品設計、フィールドエミッションディスプレイ(FED)の製造プロセス開発を担当。この間に同社の海外留学プログラムによって1991年にノースウェスタン大学材料科学科修士課程を修了。その後、知財部門にて出願およびライセンス業務、経営企画部門にてM&A業務に従事。2013年よりCSR推進部主管調査役、2016年より専門役員として知財戦略を担当。2025年同社退職。現在に至る。

特許庁の特許情報プラットフォームである J-PlatPat は技術の情報の宝庫です。非知財部門担当者の皆様、たとえば経営企画、事業企画、研究開発、営業、技術、生産、調達等の部門の担当者にもこの宝庫の扉を開けていただき、縦横に技術情報を活用できるようになっていただくことが、この公開研修の主旨です。

J-PlatPat には企業の特許調査・分析をアシストする機能が驚くほど親切に備わっています。当研修を受講してこれらを使いこなすことで新たな行動様式を身につけることができると確信しています。

ご参加をお勧めします。

1315 参加者の J-PlatPat のユーザー登録

(検索結果の CSV ダウンロードのため)

1320 1.特許の基本 2.請求項を読んでみよう

1420 J-PlatPat を使い倒してみよう

発明者の検索／特許分類検索・テキスト検索のやり方／FI の活用／個別企業の技術開発の変遷／ランキング活用による検索式のブラッシュアップ／米国特許の検索

1520 グループ演習—企業、技術の特許調査・分析のケーススタディをやってみよう。

1610 各グループの発表および講評

1630 追加講義—米国特許庁 Web サイト調査

1700 講師総括